

陳 情 文 書 表

(文化市民局)

受理番号	925	受理年月日	令和5年8月28日
件名	芸術・文化の総合的なアートセンターの京都市立芸術大学跡地への設立		
要旨	<p>芸術・文化の総合的なアートセンターとは、市民が総合的なアートに親しめる施設である。様々なアトリエや教室、アートラボなども備え、作品の発表や発信が行える施設である。また、世界的な情報を集めるために国際的なアートレジデンスを兼ね備えた施設である。</p> <p>今の日本は何十年も経済的低迷を続け、国民は低賃金のうえに最近物価高に苦しんでいる。京都市は財政危機に苦しみ、市民の生活に大きな影を落としている。原因の一つとして考えられるのは、二つの「ソウゾウリョク」すなわち創造力と想像力の不足である。今や創造的な市民を育むには、芸術・文化の総合的なアートセンターが必要である。芸術は創造力と想像力で成り立っている。優れた創造力と優れた想像力が偉大な芸術作品を生み出している。もちろんこの二つの「ソウゾウリョク」は芸術だけに備わることではない。我々が生きるあらゆる場面で必要であり、また人類はこの二つの「ソウゾウリョク」を発揮することで進歩してきた。ただ、芸術の創作活動において、この二つの「ソウゾウリョク」は特化され、作品を作り上げるテンポも速い。それにより、芸術は大いに創造力と想像力を養う場となっている。そして、それが新たな社会、経済、科学を発展させる力となるだろう。一方、市民の創作活動が自分の趣味とも合致し、生きがいになることも付け加えておく。以上のようなことから鑑みて、芸術・文化の総合的なアートセンターは市民の創造力と想像力を育み育成する場として必要である。</p> <p>美術、工芸、音楽、演劇、舞踏、映像、伝統文化、デザイン、漫画、インスタレーションなどのアトリエ及び教室などを構築、各種ラボも設置する。また、レジデンスなども創設し、国際的な交流を図る。美術は基礎から現代アートまで、音楽もクラシックから現代音楽まで、演劇舞踏も含め総合的なアートセンターとする。</p> <p>芸術・文化は市民が鑑賞、享受して楽しむ時代から、自ら創造する時代に進みつつある。20世紀に入って通信、映像の文化やインターネットの普及で今まで富裕層しか享受できなかった芸術・文化を幅広く市民が享受できる機会が増えた。現代アートにおいては、安価な材料、難しくない手法、また、既製品で作られた作品（レディメイド）なども多くあり、制作の概念も変わってきている。コンセプトに重きを置く作品が増えてきているのも事実である。これらの背景にはマイコンなどを組み込んだ機械の進歩によって優れたデザインの製品が大量に生産され、市民はそれらを以前とは比べ物にならない安価な値段で入手できるようになったことなどが背景にある。そしてまた、オリジナルに限りなく近付いた複製品が庶民の文化環境を潤している。こうした芸術・文化を鑑賞し楽しむ時代から、市民が自らの手で作り上げられる時代になり、創作したいという要求が高まり、創造する市民が今後多く誕生するだろう。そして、スポーツではプロスポーツを観戦して楽しむだけでなく、様々なジャンルのスポーツを自らプレーして楽しむ人があるのと同様に創作という形で芸術・文化を享受することは個人を癒すだけでなく、生活に新たな活力を与えることであろう。また、健康のためにも市民にスポーツは欠かせないことと同様に芸術・文化の創造も精神の健全化のために必要である。</p> <p>ついでには、以上の理由から、芸術・文化を創造する市民のための施設「芸術・文化の郷（さと）」の設立に向けて以下のことを願う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 設立場所は、西京区沓掛にある京都市立芸術大学の跡地とすること。耐震補強やバリアフリー化を行いつつ、今ある施設を再利用し経費を抑えた活用をすること。 2 芸術・文化を市民誰もが享受できる総合施設とすること。 3 美術、工芸、音楽、演劇、映像など総合的な芸術・文化を市民が創造的に学び、制作活動を行う施設であること。総合的な分野がお互い統合されて新しい芸術・文化を発信する施設であること。 <ol style="list-style-type: none"> ① 芸術・文化の郷は各種芸術・文化を学び創造する施設 美術、工芸、音楽、演劇、舞踏、映像、伝統文化、デザイン、漫画、インスタレーションのラボを設置。各種教室、市民アトリエ、子供アトリエを設置。 ② 京都市立芸術大学大学院の一部を芸術・文化の郷を設置する沓掛キャンパスに残しても良いと思う。 ③ 芸術・文化の郷に国内外のアーティストの交流施設、アートレジデンスを設置。 ④ 展覧会、例えば京都ビエンナーレなどの開催を検討。(会場は同じ西京区の洛西ニュータウン、桂坂、桂川、小畑川ほか。これらの地域は空が広い。) ⑤ 芸術・文化の郷を中心にしてアートの展示や販売、オークションなどを行う。 ⑥ 地域の芸術団体、芸術家らに芸術・文化の郷への協力を依頼する。 		
陳情者			
回付委員会	文教はぐくみ委員会		